

「大学のふるさと」事業活動

資料提供(平成 29 年 6 月 9 日)

担当者：移住定住推進課 別所・西川

電話：073-441-2930 (内線 2930)

※日高振興局同時提供



摂南大学生約 100 人が由良町内でフィールドワークを実施します！！

平成 26 年 10 月 8 日に由良町と摂南大学は大学のふるさと協定の調印を行い、地域活性化のための様々な取組を進めております。

6 月 17 日、摂南大学の 1 年生が地域の現状や課題を認識し、主体的に地域にかかわることの重要性を学ぶため、由良町内でフィールドワークを実施します。(前年も実施)

フィールドワークは「地域経済・経営」「地域政策・文化」「地域環境・防災」「地域医療」の 4 領域に分かれて行います。

なお、本フィールドワークに先立ち、去る 5 月 20 日(土)に摂南大学において由良町産業建設課の職員から、「由良町の現状と課題」をテーマに講義を行いました。

記

ソーシャル・イノベーション副専攻課程「地域と私」フィールドワーク

実施日 平成 29 年 6 月 17 日(土)

参加者 学生 15 グループ(約 100 人)、教職員

①「地域経済・経営」 学生 7 グループ(約 45 人)

テーマ：「由良町の観光についての現状と、交流人口を増やすには」

由良町の観光スポットの一つである白崎海洋公園において、白崎観光プラットフォームの方による「由良町の観光施策、観光客を呼び込む新たな方法」の講義を受講します。また、講義終了後は、バスで町内の観光名所を視察します。

②「地域政策・文化」 学生 3 グループ(約 20 人)

テーマ：「由良町の高齢者スポーツについて」

由良町内の公民館(中央公民館)において、町職員から「高齢者スポーツの現状と今後の課題」について説明を受けるとともに、高齢者向けの健康体操を学生たちと一緒に考案すべく、肩・腰・膝に優しいひとりで短時間でできる健康体操(仮)を体験します。また、地域の高齢者で組織する絵手紙サークルの方々にインタビューを行います。

③「地域環境・防災」 学生3グループ（約20人）

テーマ：「由良町の防災への取組と空き家の利活用について」

由良町内の公民館（白崎会館）において、町職員から「由良町の自主防災組織の取組と空き家の現状と課題」について説明を受けます。また、防災ヘリポートを見学した後、小引区長から防災への取組について説明を受け、地元区民の空き家を活用した防災倉庫を見学します。

④「地域医療」 学生2グループ（約15人）

テーマ：「由良町で健康に生活するには」

由良町内の公民館（衣奈会館）において、町職員から「由良町の地域福祉」について説明を受けます。その後、「デイサービスセンターえなの家」や「由良町地域福祉協議会」を訪問し、デイサービスの現場見学や、高齢者とのレクリエーション並びにヒアリングを実施します。

■「地域と私」とは？

摂南大学では、多角的な視点で地域の状況を分析した上で課題を発見し、持続可能なまちづくりに貢献できる知的専門職業人を育成するため、2016年度に「ソーシャル・イノベーション副専攻課程」を設置しました。

「地域と私」は、本副専攻課程のコア科目に位置付け、変化し続ける地域課題を知り、地域とのかかわりについて気付きを与えることを目的に、グループワークや体験学習を中心とした授業科目として開講しています。



5/20に行われた講義の様子 @摂南大学



昨年のフィールドワークの様子 @由良町

以上

<「大学のふるさと」事業活動問い合わせ先>

担当	県	由良町	摂南大学
	移住定住推進課 別所、西川	総務政策課 寺井	研究支援・社会連携センター 古屋
電話	073-441-2930（内線 2930）	0738-65-1801	072-829-0385